



オートセルカウンター  
**ADAM-MC**

 エア・ブラウン株式会社

# 特徴

## ◆PI染色法を採用

DNAに特異的に結合するPIによって細胞核を蛍光ラベルしたのちに、蛍光顕微鏡によって検出するため、ノイズを低く抑えることができます。

## ◆細胞の生存率を測定

全細胞用ならびに死細胞用の2種類の試薬を用いることで全細胞数とともにサンプル中の細胞の生存率を測定することができます。

## ◆サンプル必要量はわずか20 $\mu$ l

貴重なサンプルを無駄にしません。

測定時、サンプルと染色液を1:1に混ぜて使用。

サンプル使用量 2ch: 20 $\mu$ l (全細胞、死細胞 10 $\mu$ lずつ)

4ch: 12 $\mu$ l (全細胞、死細胞 6 $\mu$ lずつ)

## ◆分析時間は15秒~1分/test (設定条件により異なります)

## ◆メンテナンス・フリー

ディスプレイのマイクロチップを使用するため洗淨・殺菌等の必要はありません。

## ◆オートフォーカス機能搭載

## ◆チップは2チャンネルチップ、4チャンネルチップの2種類

## ◆専用ソフトウェアによりデータ解析も可能

※PCは別売



ADAM本体



AccuChip 2チャンネルチップ



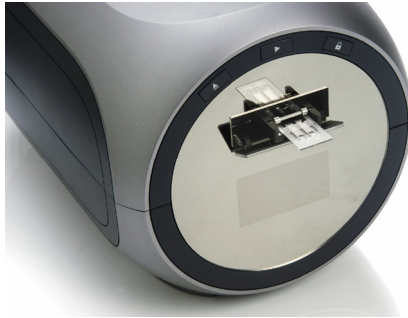
AccuStain

## 操作は簡単！

1. サンプルを染色液と1:1に混ぜた後に1レーン 20 $\mu$ lを専用チップにロードします。

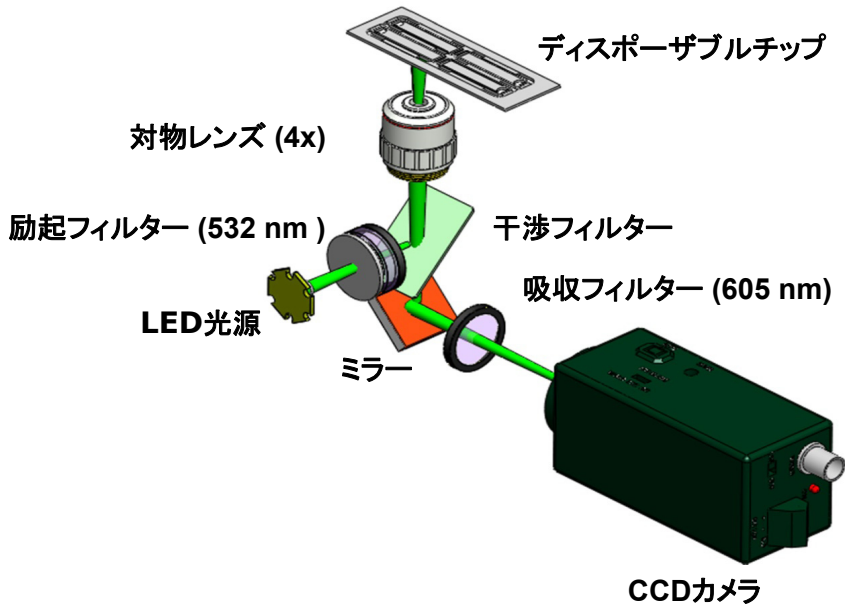
2. チップを本体にセットしスタートボタンを押します。

3. あとは結果が表示されるのを待つだけ。



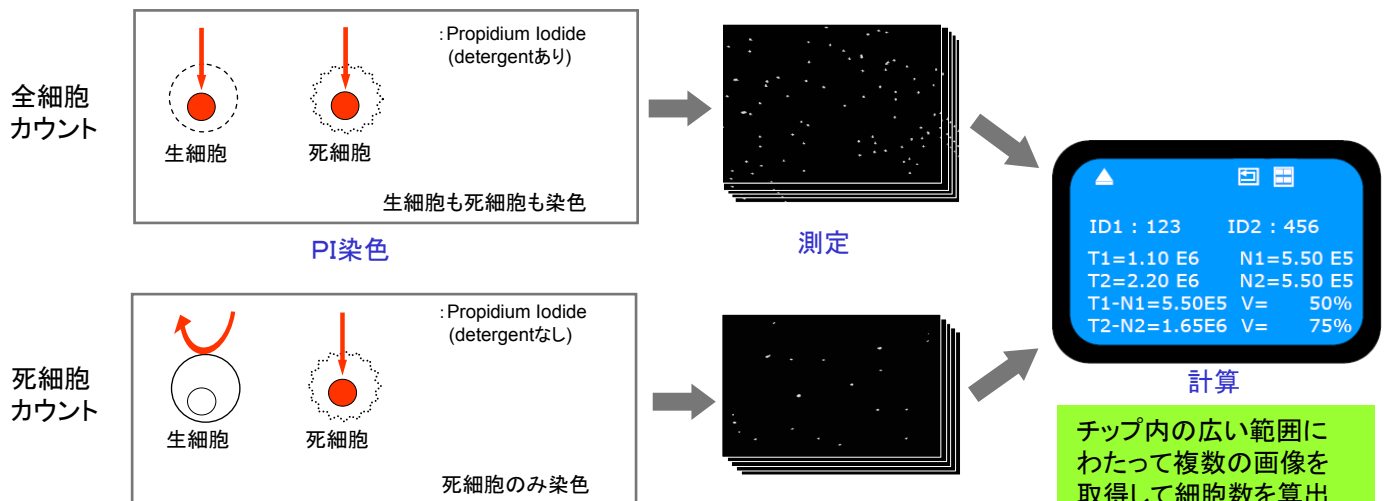
※ビデオモニター別売

## 検出装置



DNAに結合したPIによる蛍光だけが顕微鏡で最終的に検出されますので、ノイズを低く抑えることが可能になります。

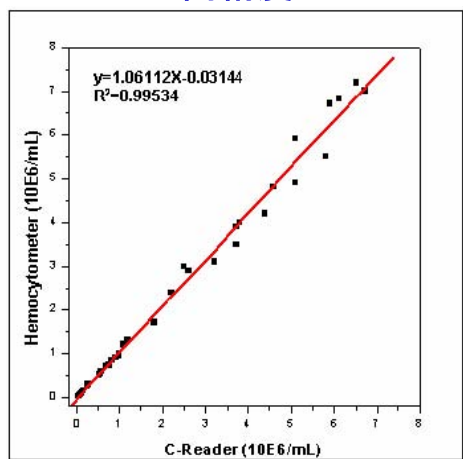
## 測定原理



チップ内の広い範囲にわたって複数の画像を取得して細胞数を算出するため、測定誤差を最小限に抑えることができます。

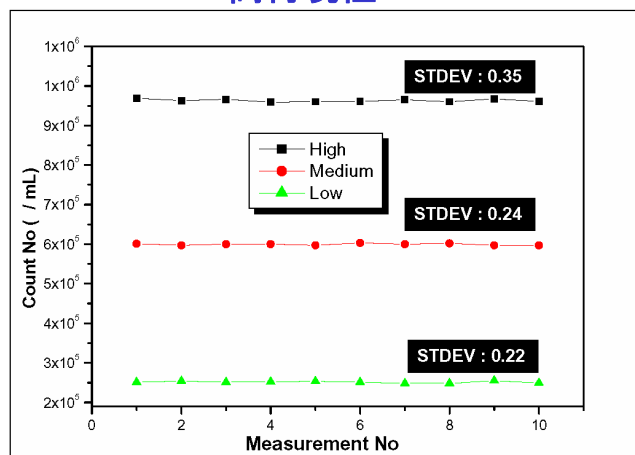
## 高いデータ信頼性

### 高精度

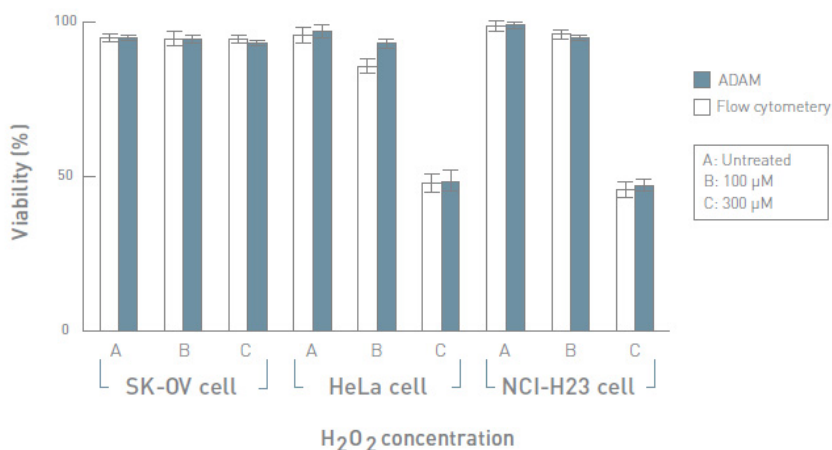


(マニュアル計数との比較)

### 高再現性



(ADAMIにて10検体を測定)



SK-OV、HeLa、NCI-H23細胞を過酸化水素水 (100 μMと300 μM)で3時間処理して、細胞の生存率をADAMとフローサイトメトリーで測定し比較しました。

## ADAM-MC 本体

### 本体システム概要

- 型番: ADAM-MC
- 光源: 緑色LED ■対物レンズ: 4x ■CCDカメラ: B/W CCD
- フィルター: Excitation filter, Dichroic filter, Emission filter
- サンプル量: 20 μl
- 分析時間: 15秒~1分/ test (設定条件により異なります。)
- 測定可能細胞サイズ: 粒径 3 μm以上
- 機器測定範囲: 5X10<sup>4</sup> ~ 4X10<sup>6</sup> cells/ml
- OS: Windows 2000/XP/Vista/7
- 電源: AC100v~240v/50~60Hz
- 機器サイズ: 220(W)×375(D)×250(H) mm ■機器重量: 9kg

### 消耗品(税別価格)

- AccuChip<sup>2x</sup> Kit 型番AD2K-200 ￥28,000 - 2チャンネルチップ 200枚
- AccuChip<sup>4x</sup> Kit 型番AD4K-200 ￥32,000 - 4チャンネルチップ 200枚
- AccuStain 型番ADR-1000 ￥15,000 - 専用PI染色液(おおよそ1,000回分)
- ADAM QC Kit 型番ADB-50 ￥30,000 - 2チャンネルチップ 50枚 標準ビーズ 500 μl 2本

※試薬とチップは別売です。

## エア・ブラウン株式会社

ライフサイエンス部

東京都中央区銀座7-13-8 第二丸高ビル

TEL: 03-3545-5720 / FAX: 03-3543-8865

大阪支店

大阪市中央区久太郎町3-6-8 御堂筋ダイワビル

TEL: 06-6282-4004 / FAX: 06-6282-4005

HP: www.arb-ls.com